

ベトナム基幹産業（IT）とシンガポール高級日本食レストランでのフェア開催

1. 石川県情報システム工業会ベトナム視察

一般社団法人石川県情報システム工業会が実施したベトナム視察に同行させていただきました。読者の方でベトナムと IT?と疑問に思う方もいらっしゃるのではないのでしょうか。ベトナムは一般ワーカーの最低賃金が月額約 2 万円とまだまだ日本に比べて労働者の賃金が安い国です。従って購買力がある国と言えないのが実情ですが、企業にとって魅力的なのはベトナムのマーケットではなく、豊富な労働力とその安さにあります。労働集約的な産業は上手くベトナムに移管する事ができれば、大きなコスト削減に繋がります。

一方で、メリットばかりではありません。例えば鉄工関連の企業がベトナムに進出した場合、素材や部品などの現地調達がほぼ出来ないと聞きます。ベトナムにはものづくり産業の裾野がないと言われており、ほぼ全ての部品等を輸入に頼っているとされています。特に日系企業の場合は、製品の質を売りにしているため、ローカルが作った品質が安定しない部品は好まれず、しっかりとした品質の部品を求めると余計に調達が難しいのだと思います。

こうした中、ベトナムの基幹産業になっているのが IT 産業です。IT といってもハードではなく、ソフトウェア開発の方です。ソフトウェア開発には大規模な生産設備は不要で、極端に言えばパソコンとネット環境で仕事を始めることができます。真面目で素直なベトナム人の気質もこの分野の発展に大きく寄与しているのではないかと思います。

ベトナムには従業員を 3 万人超抱える巨大な IT 企業も存在します。こうした企業は自身で教育機関を作り、ソフトウェア開発に明るい優秀な人材を多数輩出し、日本国内にも数多くの支店をつくり、日本企業からのソフト開発を受託してベトナム国内でプログラムを書いています。こうしたオフショア案件を受託する以外にも、技術力を PR するため、自動運転ソフトの開発にも取り組んでいます。自分達の置かれている環境の中で適した産業に特化し、その技術力をより高いレベルまで引き上げようとするベトナム企業、それをサポートする行政機関の勢いを感じる事ができました。人口ピラミッドが日本とは逆で理想的な三角形になっているベトナムは、産業や観光分野など様々な面で魅力的な国であり、新日の彼らとの結びつきは今後より一層強まっていくのだろうと実感しました。



JAPAN ICT DAY 2019 に参加

2. 高級日本食レストラン「KEYAKI」での北陸フェア開催

11月12日から12月25日までの約1・5ヶ月間、シンガポールの5つ星ホテル・パンパシフィックシンガポールにある高級日本食レストラン「KEYAKI」にて北陸フェアを開催しています。期間中は北陸の食材を使用した特別コースやアラカルトメニューが準備され、当地にて北陸3県の食の魅力を堪能することができます。同店舗は客席数140席と大きな規模で運営しているにもかかわらず、競争が激しく、飲食店の入れ替わりが激しいシンガポールで長年続く名店です。定期的に「ISHIKAWA」という文字を当地で露出させ、マーケットでの存在感を高めることができるよう、石川県に協力して貰える現地関係者と共にプロモーションを実施していきたいと考えています。

3. 小松空港議連によるタイ航空会社等訪問

毎年実施されている小松空港議連タイ訪問に同行させていただきました。今回はタイ政府観光庁や TG、ライオンエアー、ノックスクートを訪問して石川県への定期便就航を呼びかけてきました。内容については新聞等で報道されていると思いますので詳しい事は記載しませんが、定期便で重要なのは搭乗率のほか、乗客と同じ便で輸送する航空貨物の存在です。

シンガポールで他の自治体の方々とは情報交換していると、定期便就航後にどれだけの日本人を海外に出す事ができるかが大切なようです。日本向けの搭乗率は比較的良いが、日本から出る便の搭乗率がそれほど良くないと耳にします。これを聞くと、搭乗率にしろ、貨物にしろ、官民一体となり定期便ビジネス全体を盛り上げていく仕掛けが必要なのだらうと思います。今以上にタイでのビジネスが盛り上がる事を願いつつ、その一助となれるよう取り組んでいきたいと思っています。



タイ航空への熱い要望

4. 金沢港ポートセールスの実施 in ハノイ

貨物量がここ数年で急伸しているベトナム（今回は首都ハノイ）での東南アジアポートセールス活動に参加してきました。ハノイに進出する石川県関連企業に訪問して、金沢港の整備状況やインセンティブを説明するとともに、今後の利用を呼びかけてきました。こうした地道な営業活動を続けることで荷物を増やし、利用者により利便性の高いサービスがご提供できるようになれば、是非金沢港を宜しくお願い致します。



金沢港ポートセールスの風景

5. 三谷産業ベトナム創業 25 周年式典

三谷産業株式会社のベトナム創業 25 周年記念式典がホーチミンで開催されました。1994 年にベトナムに進出した同社の式典には現地政府関係者に加えて、日本国大使や総領事、現地取引先企業、県内企業の方々が 200 名超集まり、当地でのご活躍をお祝いしていました。同社はベトナムに 7 つの拠点を持ち、自動車部品メーカー等向け樹脂成形品の製造・販売やソフトウェアのオフショア開発のほか、様々なビジネスを当地で展開されています。こうし

たビジネスの枠に留まらず、現地で人材交流や経済振興イベントなども開催され、ベトナムを舞台に大活躍されています。今後益々のご発展をお祈り申し上げます。



三谷取締役会長のご挨拶

今回の駐在員便りは以上となります。最後までお付き合いいただき、ありがとうございます。何かご不明点等あれば、お気軽にご連絡ください。